

MAISON CACAO

2021年10月22日
メゾンカカオ株式会社

2020年ドバイ国際博覧会 コロンビア館に プロコロンビアの認定マーク授与ブランドとして、 日本のアロマ生チョコブランド「MAISON CACAO」が登場

アロマ生チョコレート専門店「MAISON CACAO」を運営するメゾンカカオ株式会社（本社：神奈川県鎌倉市、代表取締役：石原紳伍）は、2021年10月1日より開催の“2020年ドバイ国際博覧会”のコロンビアパビリオンにて、海外企業としては初となるプロコロンビア（コロンビア貿易投資観光促進機構）の認定マーク授与ブランドとして、日本企業でありながらも出展をすることとなりました。11月3日（水）～11月20日（土）のコロンビア大統領の来場とファッションウィークに合わせ、コロンビア産カカオの美味しさ、現地でのサステイナブルな取り組み、そして日本ならではのデザイン性をブランドストーリーと共に発表いたします。



メゾンカカオとコロンビアのつながり

元々はチョコレートが苦手だったという石原紳伍がコロンビアでカカオに出会い、その美味しさと文化の深さに感銘を受けて鎌倉に生まれた「メゾンカカオ」。100%コロンビア産のみを使用し、現地の管理農園でのカカオ栽培から、発酵～乾燥～焙煎とこだわりを持って行き、0.1%単位でカカオディレクターの石原が調合をして作り上げるオリジナルのクーベルチュールが主役です。

コロンビアのカカオ農家からバトンを受け継ぎ、日本での生チョコ製造や店舗での販売まで、1つのメゾン（家族）として国境を超えたモノづくりを行なっています。

またサステイナビリティも重要なテーマです。100年続くブランドを目指し、中でも地域社会とともに未来につながる教育に力を注ぎ、管理農園近くの学校の建設に携わり、農家向けの講習会、子供向けの教育科目のブラッシュアップ等を行なっています。

プロコロンビア認定マークとは



「メゾンカカオ」はコロンビアの貿易や投資促進を行う機構「プロコロンビア」より、海外企業としては初となる政府公認の認定マークを2018年に授与されました。

コロンビア産カカオを100%使用していることに加え、管理農園でのカカオ栽培や持続的な品質向上への取り組み、地域社会と行う教育の取り組み等を評価いただきました。今後もコロンビアの魅力を発信するチョコレートブランドとして、モノづくり、サステイナブルな取り組みの双方を継続してまいります。

2021年11月にはコロンビアに「メゾンカカオ財団」を立ち上げ、より深く挑戦をしていきます。

2020年ドバイ国際博覧会 コロンビアパビリオンについて

パビリオンはコロンビア国の富、生物多様性、文化の豊かさを尊び、それらを世界に向けて表現する1つの作品として作り上げられています。駐日コロンビア大使のパルド氏のコメントとして、

「2020年ドバイ国際博覧会でコロンビアパビリオンにメゾンカカオが出席し、高品質なコロンビア産カカオとその製品を発表されることを光栄に思います。

メゾンカカオは、カカオの栽培から加工に携わるコロンビアの人々を「家族」と捉え、その持続的な幸福を生み出すことにより、コロンビアで重要な社会的貢献をしてきました。

私たちは、メゾンカカオがその高品質の基準を通じて、コロンビア国とその農産物を尊重し、高く評価していること、その名を発信することを非常に誇りに思っています。」と頂戴しています。

< MAISON CACAO とは >

2015年、鎌倉の小町通りに誕生したアロマ生チョコレートブランドです。カカオディレクターの石原がコロンビアでのカカオ栽培から発酵～焙煎まで携わり、オリジナルの調合で作上げたこだわりのクーベルチュールを使用しています。またカカオ農業を通してより豊かであって欲しい、次世代にもその魅力を伝えたいと、カカオ農園以外の教育活動にも力を注いでいます。看板製品はフレッシュなクーベルチュールと旬の素材を使用した50種にも及ぶ「アロマ生チョコレート」。時期別の限定品も多く、その希少性から「幻のチョコレート」とも呼ばれています。

【お問い合わせ先】 メゾンカカオ株式会社 (MAISON CACAO INC.) 広報チーム

電話番号：0467-50-0611 メールアドレス：welcome@maisoncacao.co.jp

HP: <https://maisoncacao.com/> オンラインショップ：<https://onlineshop.maisoncacao.com/>